

グリーン・プロセッシング（低エネルギー消費による合成法）による機能性セラミックスの新展開

オーガナイザー：

北大 静岡大	TDK-EPC 東北大	愛媛大	名工大	東工大	静岡大
高橋 順一 鈴木 久男	村瀬 琢 増本 博	青野 宏通	安達 信泰	松下 伸広	脇谷 尚樹



セッションの概要

磁性体、誘電体に代表される機能性セラミックスを合成するには、一般に高い合成温度が必要であり、合成温度を下げると機能が低下する場合が多い。本セッションでは合成時のエネルギー消費量を抑えつつ、高い機能性を有するセラミックスの合成方法の新展開について考える。このような「合成温度の壁の打破」は従来実現が不可能であった新しい融合分野の開拓につながると期待される。

セッションの主なテーマ・キーワード

低温合成、機能性セラミックス、微粒子、薄膜

招待講演者（未定）

発表形式

基本的に口頭発表を募集します。

協賛

日本磁気学会、日本化学会、応用物理学会、粉体工学会、粉体粉末冶金協会、日本セラミックス協会電子材料部会、同基礎科学部会

連絡先

tnwakiy@ipc.shizuoka.ac.jp (脇谷尚樹)

細胞の機能を引き出す生体関連材料の設計・合成と評価

オーガナイザー：

岡山大学

産業技術総合
研究所
大矢根 綾子

産業技術総合
研究所
寺岡 啓

九州大学

日本メディカ
ルマテリアル
宮路 史明

早川 聰



セッションの概要

高度な医療を実現するためには、細胞機能の調節に関わる生体物質との複合化、化学組成の精密制御、精密な構造制御、材料表面の物性制御、材料の生体力学的性質など、多岐にわたった材料設計と合成手法、材料と生体との相互作用の評価技術が必要となる。そこで本セッションでは、細胞機能を最大限に引き出すための生体関連材料の設計指針、合成手法、構造及び機能性の評価とその実効性について理論から実践まで討論する。

セッションの主なテーマ・キーワード

医用セラミックス、バイオマテリアル、リン酸カルシウム、細胞機能、生体内反応

招待講演者（合同セッション講演を含む）

大槻 主税（名古屋大学・合同セッション）

依頼講演者

木村 光臣	(ナカシマメディカル(株))
積田 慎吾	(アメテック(株))
畠 賢一郎	((株) ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング)

発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します。なお、若手（36才以下）の口頭発表は奨励賞の対象となりますので多数の応募をお待ちしております。

協賛 日本セラミックス協会生体関連材料部会、日本歯科理工学会、日本バイオマテリアル学会、粉体粉末冶金協会、高分子学会、日本化学会、日本金属学会等

連絡先 satoshi@okayama-u.ac.jp (早川)